

名誉評議員・評議員のご紹介

2016年度のピティナ役員・評議員となった先生方をご紹介します。★ = 新任

■ 監事



松崎 伶子

平成音楽大学教授、洗足学園音楽大学名誉教授



笠井 英彦

ヤマハ株式会社、ヤマハ音楽振興会 元顧問

■ 名誉評議員



秋葉 暁子

愛媛県支部支部長補。1986年の支部発足当初から運営に携わる。



上野 久子

元音楽大学代表連絡委員(桐朋学園大学)、桐朋学園大学教授。



上総 治子

山手支部長、巣鴨ステーション代表。



佐野 幸枝

横浜赤いつステーション代表。指導者育成委員、コンペ課題曲選定委員。



柳沢 信芳

指導者育成委員。静岡大学名誉教授。



山内 りり

コンペ予選で毎年約250組の参加者を迎える高知県で、1983年から運営に携わる。

■ 評議員



赤松 林太郎★

演奏研究委員。過去4年でのコンペ・ステップ指導数244組。審査員・アドバイザー58回、本部主催のコンペ課題曲説明会含めセミナー講師72回、名義後援コンサート18回。公開録音コンサートには26回出演し、ピアノ曲事典への音源提供307曲。洗足学園音楽大学客員教授。ブダペスト国際ピアノマスタークラスの主催(リスト音楽院共催)、ヨーロッパ各地での定期的な演奏活動(年2~3回)、ヨーロッパでの国際コンクールの審査員に招聘、キングインターナショナルでのCD複数リリース(レコ芸準特選)、神戸新聞夕刊一面に随想連載・年内に著書のリリース。



秋山 徹也

文京アナリーゼステーション代表、指導者育成委員、メディア委員、新曲選定委員。コンペ課題曲アナリーゼの執筆担当。指導者ライセンスの筆記試験問題作成。主管のステップで毎年アナリーゼ企画・コンチェルト鑑賞教室・コンチェルトステップ・指揮体験企画を実施。自身が組織するオーケストラは、2015年3月に第一生命ホールで開催されたピティナ入賞者記念コンサートと2016年5月5日には石橋メモリアルホールで開催するピティナ・コンチェルト部門入賞者コンサートで協奏曲を演奏。音楽之友社より、全曲分析・解説・監修を行った「ソナチネアルバム1・2 New Edition」出版。過去4年でのコンペ・ステップ指導数613名、のべ10名が決勝大会に出場。審査員・アドバイザー回数31回。セミナー講師17回。



厚地 和之

栃木県支部支部長、宇都宮マロニエステーション代表、組織委員。1980年の栃木県支部の発足以来、事務局を担当し、栃木県連合の事務局長として活動。栃木県支部は所属会員89名、7つのステーションを有する。主管のコンペ・ステップで年間約1,300組の参加者を集める。過去4年でのコンペ・ステップ指導数333名、審査員・アドバイザー回数57回。



池川 礼子

鹿児島支部支部長、南の国のアリスステーション代表、指導者育成委員会副委員長。鹿児島支部は、86名の会員が所属し、6のステーションを有する。支部主管のコンペと協力ステーションのステップで年間750組以上の参加者を集めている。過去4年間でのコンペ・ステップ指導数318名、のべ15名が決勝大会に出場、審査員・アドバイザー回数30回、ピティナ・ピアノセミナー講師59回。鹿児島国際大学国際文化学部音楽科非常勤講師。



石井 なをみ

神戸中央支部支部長、神戸中央ステーション代表、指導者育成委員。神戸中央支部は、281名の会員が所属し、11のステーションを有する。支部主管のコンペと協力ステーションのステップで年間